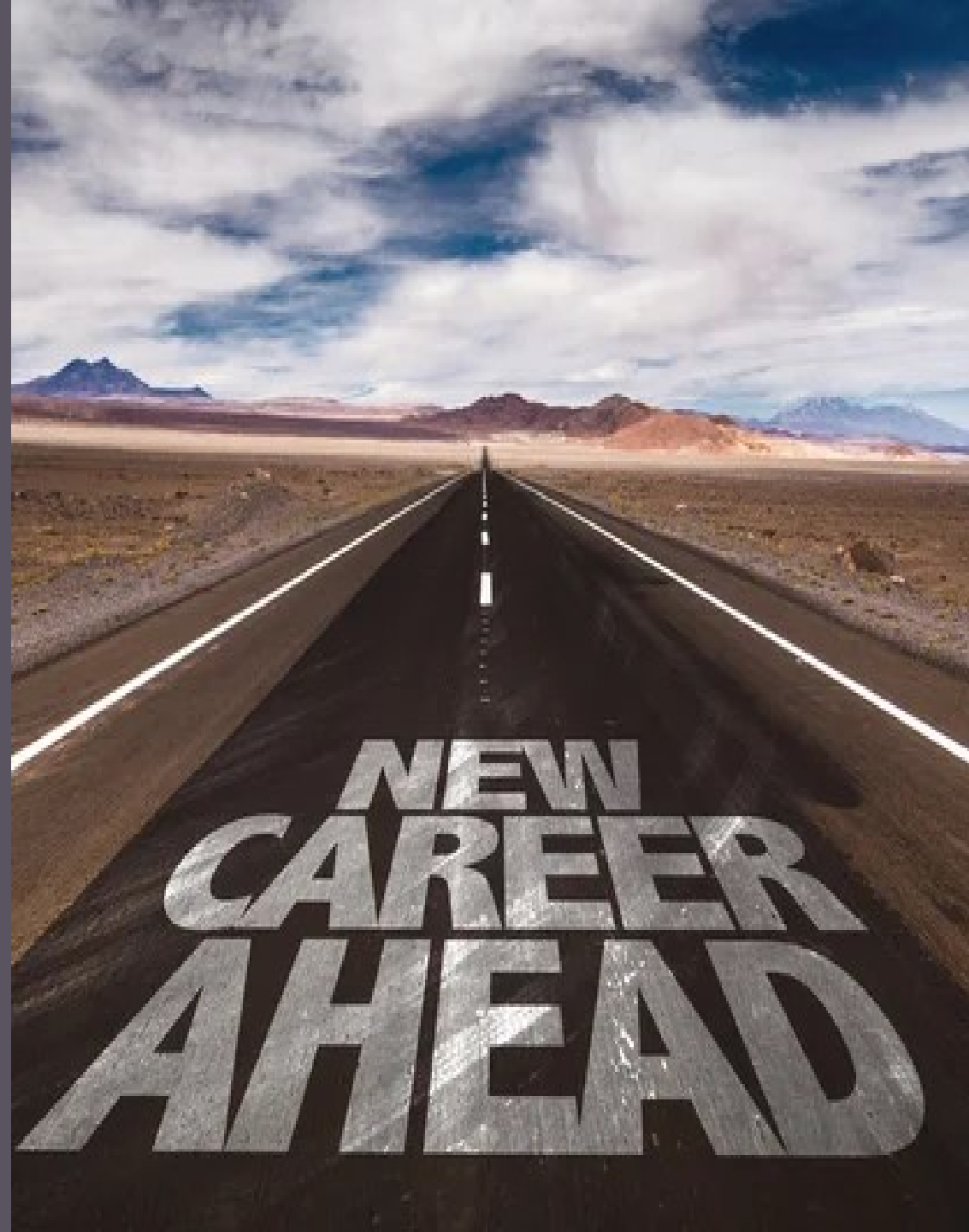


令和5年度実施予定 新入社員定着サポート 事業説明資料



一般社団法人

建設専門工事業雇用推進協会
Specialty contractor Employment Promotion Association



当法人紹介

沿革

- 1980年（昭和55年） 「大阪府雇用促進協会」として活動開始
- 1990年（平成2年） 社団法人 大阪建設業協会が事務局業務を引継ぎ、
「大阪建設業雇用推進研究会」として活動開始
- 2010年（平成22年） 社団法人 大阪府建団連に所属を移し、「大阪府
建団連 雇用推進研究会」として活動開始
- 2017年（平成29年） 「一般社団法人 大阪府建団連 雇用推進事業
建設業雇用推進研究会」に名称変更
- 2021年（令和3年7月）**
「一般社団法人 建設専門工事業雇用推進協会」を設立





<事業内容>

当法人の目的である建設専門工事業の雇用拡大と維持のために取り組む事業は下記の通りになります。

1. 建設専門工事業技能体験イベントや技能体験学習の実施
2. 建設専門工事業説明会、意見交換会、出前授業、現場見学会、の実施
3. **建設専門工事業専用 就職相談窓口の開設**
4. **新入社員定着のためのサポート事業実施(令和5年度～)**
5. **社員や経営者対象 社員教育セミナーや講習会等での教育システムの運営、管理者セミナーや勉強会の実施**
6. 会員対象 雇用促進セミナーや勉強会の実施
7. 会員企業の雇用環境整備や求人方法、広報に対する提案・情報提供
8. 会員企業・賛助会員企業間の交流会実施や共同購買事業、賛助会員事業紹介・斡旋

当法人 新入社員定着サポート事業とは

当法人では新規事業として、事業に参加されている会員企業さんが雇用された社員の方対象に、新入社員定着のサポート事業を令和5年度から実施する予定です。

少子高齢化社会であることから、これから求職者はさらに減るにもかかわらず、近年の若者の職場での定着率は著しい低下傾向にあります。特に建設専門工事業においては他の産業よりも高齢化が進み、中長期的な担い手の確保・育成が課題となっています。

そういった状況の中で、当法人では新入社員研修、定期的な社員面談、先輩社員とのグループディスカッション、OJT・OFFJT等を実施し、当法人会員企業の経営者の方と一致団結して、新入社員の定着を図るために充実した様々なサポートを行なう考えです。



新入社員定着サポート事業の具体的な内容について

新入社員研修の実施と
企業研修カリキュラムの
ご提案

新入社員との面談と
グループディスカッション
の実施

当法人会員企業
間での新入社員や
先輩との交流

当法人新入社員
定着サポート期間
について

《新入社員研修》
社会人としての心構えや
質問の仕方等の基本的
な考え方、専門工事業
や現場での安全について
の理解を深める講習

《企業研修カリキュラムの
ご提案》
すでに実施されている企
業研修の見直し内容の
ご提案やアドバイス
新たに作り上げる企業研
修のご提案やアドバイス

《面談》
新入社員との面談を定期
的に実施し、面談による
気づきを企業側にフィード
バックし、新入社員が定着
できる環境整備のご提案
を行なう

《グループディスカッション》
他の会員企業の新入社
員同士や先輩社員とのグ
ループディスカッションの場
を設け、躓いている部分の
解決の糸口を見つけ出し
てもらう

当法人会員企業間の新
入社員や先輩社員を繋
げる事で、企業側に新入
社員が少なくとも当法人
の新入社員同期として悩
みや躓きを相談できる環
境をつくる。また、様々な
会員企業の先輩や後輩
と繋がることで社会人とし
ての成長を促し、仕事を
続けやすい環境をつくる。

基本的に雇用されてから3年
間とし、当会企業であれば
業種は問わないものとする。
年数回の講習と面談を同会
場で実施する事で当法人同
期として仲間意識に目覚め、
お互いを高め合える環境をつ
くりだす。また、企業側の経
営者や教育責任者との勉強
会や意見交換会を実施し、
定着のための糸口を見つけ
出してもらう。

建設専門工事業の仕事の種類について

<職人>

現場での作業を行なう
技能職

型枠工、造作大工、左官工、タイル貼り工、鳶工、塗装工、ダクト工、電気設備工、防水工等の様々な職種を専門的な技能を駆使し、現場で作業を行なう。

経験を積み重ね、技能を上げることで職長、工事長となり、現場での作業工程や材料手配等を行なう管理職に就くこともできる。また、職種によっては、技能をひたすら高め特殊な技能を習得した職人になる事も、所属会社の下請け会社として独立する事も可能。

<施工管理>

現場での作業を管理する
技術職

左記同様の様々な職種の専門工事の現場を管理します。ゼネコンとの打合せ、職人の手配、材料の手配、見積書と請求書発行、安全管理等の業務を行ないながら、無事故で工期通りに工事を完成させる仕事です。最初は先輩に付きながら仕事を教えてもらい、力量にあった現場を任せてもらいながら、最終的には複数の現場を管理したり、後輩指導を任される管理職になります。

<CAD.積算>

事務所で工事をフォローする
技術職

左記同様の様々な職種の専門工事の現場管理のフォローを主に事務所で行ないます。施工管理の打合せ内容に合わせて設計図を作成したり、材料の必要数を計算したりする仕事です。職種によってはゼネコンや施工管理が行なう場合もあります。

<その他>

経理事務、商品開発、倉庫管理等の様々な仕事があります。職人や施工管理がスムーズに仕事ができるように色々な方面でフォローする仕事です。

一般社団法人 建設専門工事業雇用推進協会

住所：〒571-0012 門真市江端町6-9 増田工業(株)内

電話番号：072-883-2131 FAX番号：072-883-2167

担当：当法人 専務理事兼事務局長 増田 岳史

メールアドレス：info@kensetsu-koyousuishin.jp

HPアドレス：<https://kensetsu-koyousuishin.jp/>

